

各種報告

東北地区本部第27回 拡大地区委員会開催

3月26日、秋田市市内において、第27回拡大地区委員会を開催しました。秋本副執行委員による開会挨拶で始まり、小笠原委員長兼本部副委員長挨拶では、①2019春闘情勢②安全問題③「統一地方選挙・参議院選挙」④新人事賃金制度について⑤組織課題と政策実現に向けた取り組みを報告し、本日御来賓出席の藤枝隆博秋田市議会議員必勝に向けて地区本部・秋田支部全力で戦う力強く述べられました。来賓挨拶では、4月21日投票の藤枝隆博秋田市議会議員の感謝と再選に向けた決意の挨拶があり、全交運共済秋田事業所高橋所長からは、共済の業務効率化の説明等がありました。続いて、足利書記長より第33回定期大会以降経過報告及び議題について一括提案し、質疑では、①なぜJR本場で65才になり再雇用(運転士・事務)を受けるとそのままJR再雇用なのか、ロジ等出向で65才になるとJRを退職し出向先で再雇用になるのか? 本件と同じ様にしてほしい。②新人事賃金制度に関する質問が多くあり、地区本部より説明の答弁後、委員会宣言を採択し、小笠原委員長の「団結カンパロー」で委員会を終了しました。



東海地区本部静岡 支部西部分会フア ミリーレクを開催

4月3日、徳川家康によって築城された浜松随一の桜の名所である浜松城公園において、静岡支部西部分会は毎年恒例となるお花見フアミリーレクを開催し、組合員・御家族・友人を含め計21名が参加し盛大に行われました。今年は寒の戻りの影響で見頃とまではいきませんが、枝垂れ桜から望む浜松城は大変優雅なものでした。始めに小山分会長の開会の挨拶で、新人事制度、春闘及び組合の動向、新元号とともに大きく改新の年になるとの話がありました。

分会長の乾杯で宴が始まり、当日は寒いとの予報でしたので、燗酒をするなど寒さ対策をし、ご家族・子供たちには高級ステーキと目一杯飲んで食べて楽しみました。西部分会では組合員のコミュニケーションはもとより、組合活動には家族の理解と協力が大変必要なことから、毎年フアミリーレクに取り組んでいます。そして家族と共に楽しむ中で、仲間や組合活動の大切さを感じて頂いています。青年部もレクを通して自ら役割を見出し、良い取り組みとなつていきます。来年のお花見レクも楽しみにして頂きたいと思えます。



JR連合東海地方協議 会民主化支援「フアミ リーレク」

3月28日、静岡市の「三保ハルキヤンプ場」において、JR連合東海地方協議会主催者の「民主化支援フアミリーレク」が、多くの組合員・家族が参加し盛大に開催されました。当日は、暑くもなく寒くもない丁度よい天候に

恵まれ、絶好の行楽日和となりました。小倉事務局長の進行で始まり、尾内議長よりご挨拶を頂戴し、準備本部である半田静岡岡県協議長による乾杯で会は始まりました。アルコールやソフトドリンクを片手に次々と調理される美味しい焼肉等を頂き、アトラクションコーナーでは、青年女性委員会によるビンゴゲームで場を盛り上げ、小さなお子様達は、楽しい春休みの思い出を作れたかと思えます。関係者の皆様には、感謝を申し上げると共に、今後も引き続き楽しい活動を通じ、JR連合東海地方協議会は更なる発展を目指していきまします。今後ともご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



4月6日、第4回代表者会議を本部において開催し、これまでの活動経過報告・2019春闘総括・新しい人事制度での労働協約・組織課題・政策課題・選挙への取り組み・今後の取り組み方針等の話し合いを行いました。新しい人事制度についての質問がありましたら、本部役員まで問い合わせてください。

九州旅客鉄道会社で重大労災が2件発生しました。ダイヤ改正から、1か月が経過しました。気候も良くなり、作業ダイヤになれ始めた頃で気が緩みやすくなりますが、作業においては安全最優先でお願いいたします。

【発生日時】 2019年4月10日

【発生場所】 長崎本線 浦上駅構内

【災害種別】 触車

【受傷者】 協力会社 57歳

【受傷程度】 大動脈損傷、右骨盤骨折、内臓破裂

【概況】 作業責任者ほか1名は、浦上駅構内の高架化工事に伴う施設付帯の検電接地工事のため0時頃から作業前ミーティングを行い、0時55分頃より線路内に立入り、接地線取付の準備を開始した。受傷者は、2号付近にて接地線の取付準備を行い、1時頃、検電を行う、この4号と5号間の跨線道路橋下へ移動している際に列車の接近に気づかず触車した。

【発生日時】 2019年4月9日

【発生場所】 MJR新大江新築他工事現場内(A棟東面外部足場)

【災害種別】 墜落

【原因】 タイル目地補修のため、外部足場移動中にバランスを崩し、高さ5.1mから墜落した

【受傷者】 協力会社 65歳 【受傷程度】 左眉尻3針縫合、左肋骨2本骨折、左ひじ、大腿部および背部打撲(2〜3日入院の見込み)

【概況】 現場代理人他92名は、13時頃より現場ミーティング及び九鉄TKY実施後、13時15分頃より作業を開始した。受傷者は、A棟東面外部の解体途中である足場上で、タイル目地補修作業を行っていた。タイル目地補修を行なった後、安全帯を外し、足場を移動中にバランスをくずし、外部足場の隙間から高さ5.1m下の地面に墜落した。現場巡回中の現場代理人は、物音を確認したため現地へ行くことと受傷者が倒れていたため、直ちに救急車を手配し病院へ搬送した。

※5月1日付の新聞は休止とします